

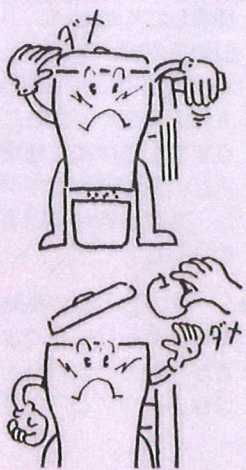
本機の特長 CR-3 / CR-D

- 1 小型ながら大型クラスの氷砕能力。
氷を入れ、ハンドルを廻すだけでスピーディーに砕氷ができます。
- 2 製氷機の氷専用ですが、市販の氷も3~5cm位に砕いてご使用いただけます。
- 3 CR-Dは氷の持つ特性をこわさず、メニューに合わせて2段階の粗さの調節が簡単にできます。CR-3は粗さ調節はできません。
- 4 本体は特殊アルミ製、フレームは粉体塗装仕上げで耐蝕性抜群です。



⚠️ ご使用上の注意 CR-3 / CR-D

- 1 ご使用中はフタを必ず閉めてください。
- 2 氷専用の氷砕機です。本体には氷以外の物はいれしないでください。また、氷砕用の釘は非常に鋭利で危険ですのでハンドルを廻しながら本体には手を絶対に入れないでください。点検時、清掃時にも十分釘にご注意ください。
- 3 ハンドルを廻しますと回転部にきしみが感じられる時がありますが故障ではありません。氷砕時にはなくなりますので安心してお使いください。



各部の名称と働き CR-3

上フタ(投入口)

氷の投入量は上フタが浮き上がらない程度にしてください。氷を入れすぎますと氷がはねたりフタが浮き上がったりにして危険です。

本体 (アルミ製)

ドラムピース
(ジュラコン+
ステンレス釘)

アイスボックス
(氷受容器)

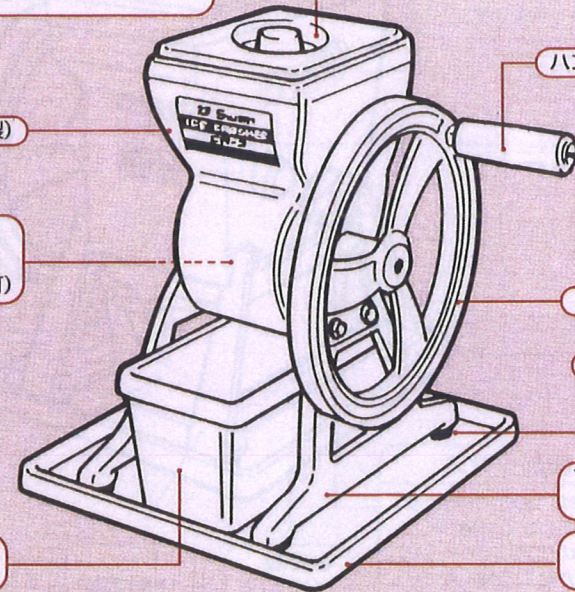
ハンドル握り

ハンドル

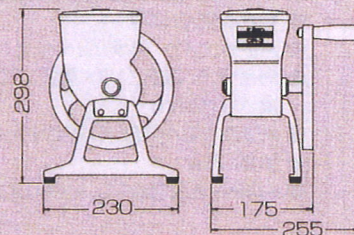
台ゴム

フレーム
(粉体塗装)

水受皿
(バット)



寸法図 仕様



- 氷砕能力(分・標準)/1.5kg
- 外形寸法/横幅175×奥行230×高さ298mm
- 水受皿寸法/横幅240×奥行260mm
- 重量/4.8kg
- 付属品/氷受容器1コ、水受皿1枚

製品を正しく安全に使っていただくために これだけは必ず守ってください

安全にご使用いただくために

- 本製品はバラ氷専用の業務用氷砕機です。
他の用途には、ご使用にならないでください。
- 本取扱説明書を最後までお読みになり、
使用上の注意事項、使用方法など十分ご理解の
うえで正しくご使用ください。
(お子様など正しい取扱いを十分知っていない人、正しい
操作が出来ない人には絶対に使わせないでください。)
- 機械の設置は水平で丈夫な場所、
また、水滴等が落ちてもし障りのない所に置
いてください。
- フタおよび樹脂部は、
直射日光の当たる場所や熱器具の近くに置いたり、
お手入れ等でシンナー類を使うと変形や故障の
原因になります。



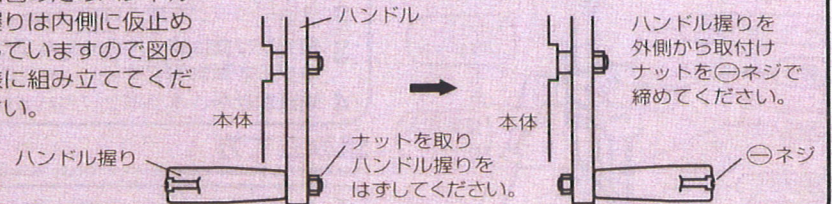
⚠ 使用上のご注意

- 氷砕用の釘は非常に鋭利で危険です。
氷砕中は絶対に手を入れないでください。
氷を投入する時は釘に十分注意してください。
必ず必要量の氷を投入し、一度投入した氷は投
入口より取り出すことはしないでください。
(ケガの原因になります。)
- 果実絞り器は
果実押えと絞り皿のあいだに指を摘めないよう
にご注意ください。



ご使用前にハンドル握りを組み立ててください CR-3/CR-D

梱包のためハンドル握りは内側に仮止めしてありますので図の様に組み立ててください。



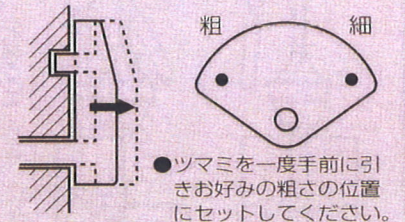
ご使用のしかた CR-3/CR-D

- 1 氷を投入口より入れ、フタをしめます。
●氷の投入量はフタがきっちり閉められる程度にしてください。フタが浮きあがり危険です。
●氷は必要量だけ入れてください。一度投入した氷は取り出すことはできません。



- 2 粗さ調節ツマミで粗さを調節してください。(CR-Dのみ)

- CR-3は粗さ調節はできません。
- 砕氷の大きさの目安は
CR-3 (10~12mm)
CR-D 粗 (15~20mm)
細 (10~12mm)
(尚、構造上5mm以下の細かい粉氷も氷砕時、混ざって出てきます。)



- 3 ハンドルを時計方向に廻して氷砕してください。

- アイスボックスを先に入れてください。
△氷砕中は氷砕室に絶対手を入れないでください。

